

## 平成26年度入学者選抜学力検査問題

## 数 学

## 注 意 事 項

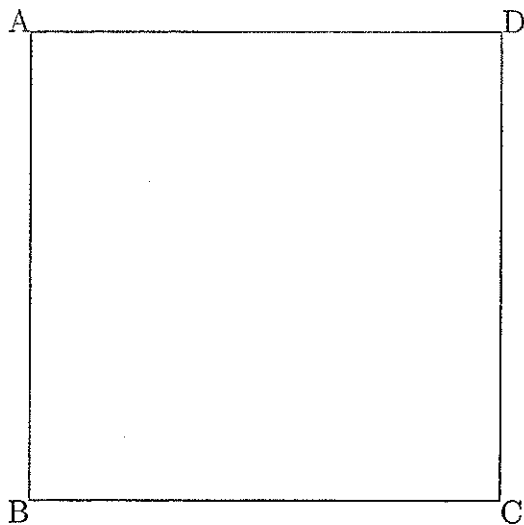
1. この冊子は、監督者から解答を始めるよう合図があるまで開いてはいけません。
2. 「問題の選択に関する注意」は裏表紙に記載してあるので、この冊子を裏返して必ず読み、志望学部・学科等により解答すべき問題の番号を確認すること。ただし、この冊子を開いてはいけません。
3. 監督者から指示があったら、解答用紙の上部の所定欄には受験番号、座席番号を、また、下部の所定欄には座席番号をそれぞれ必ず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに指定された解答用紙に記入すること。指定以外の解答用紙に書かれた解答は0点となることがあります。
5. 解答は、解答用紙の裏面に書かないこと。
6. 各問題とも、特に指示がないかぎり、必ず解答の過程を書き、結論を明示すること。小問に分けられているときには、小問の結論を明示すること。
7. この冊子は13頁です。落丁／乱丁または印刷の不備なものがあれば申し出ること。
8. 下書き等は、この冊子の余白の部分を使用すること。
9. 退室の際には、解答用紙は記入の有無にかかわらず机の上に置いておくこと。持ち帰ってはいけません。
10. この冊子は持ち帰ってかまいません。

### 問題の選択に関する注意

志望学部・学科等により、以下に示す番号の問題に解答すること。

科目	学部・学科等	解答する問題番号
数学 I 数学 A	教育学部 算数科選修, 技術科教育分野	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</span> </div>
数学 I 数学 II 数学 A 数学 B	文学部 教育学部 法政経学部 園芸学部	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">7</span> </div>
	先進科学プログラム 物理化学・生命化学分野, 人間科学関連分野	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">7</span> </div>
	教育学部 数学科教育分野	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">7</span> </div>
数学 I 数学 II 数学 III 数学 A 数学 B	先進科学プログラム 物理学分野, 電気電子工学分野, ナノサイエンス分野, 画像科学分野, 情報画像分野	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">8</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">9</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">10</span> </div>
数学 I 数学 II 数学 III 数学 A 数学 B 数学 C	理学部 薬学部 工学部	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">8</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">9</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">10</span> </div>
	医学部	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">10</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">11</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">13</span> </div>
	理学部 数学・情報数理学科	<div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">8</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">10</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; width: 100%; margin-top: 5px;"> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">12</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">13</span> </div>

- 1** 下図のような1辺の長さ10cmの正方形ABCDがある。点Pおよび点Qは時刻0にAおよびBをそれぞれ出発し、正方形ABCDの周上を反時計回りに毎秒1cm進む。また、点Rは時刻0にBを出発し、正方形ABCDの周上を反時計回りに毎秒2cm進む。点RがAに達するまでに $\triangle PQR$ の面積が $35\text{cm}^2$ となる時刻をすべて求めよ。



- 2**  $\triangle ABC$  において、 $\angle A$ ,  $\angle B$ ,  $\angle C$  の大きさをそれぞれ  $A$ ,  $B$ ,  $C$  とするとき、次の等式が成り立つとする。

$$\frac{\sin A}{5} = \frac{\sin B}{3}$$

また、 $A$ ,  $B$ ,  $C$  のうち最も大きな角は  $120^\circ$  であるとする。このとき、 $\cos A$ ,  $\cos B$ ,  $\cos C$  の値をそれぞれ求めよ。

**3**  $p$  は奇数である素数とし,  $N = (p+1)(p+3)(p+5)$  とおく。

(1)  $N$  は 48 の倍数であることを示せ。

(2)  $N$  が 144 の倍数になるような  $p$  の値を, 小さい順に 5 つ求めよ。

4  $A, B$  ふたりは、それぞれ1から4までの番号のついた4枚のカードを持ち、それを用いて何回かの勝負から成るつぎのゲームをする。

- 初めに  $A, B$  はそれぞれ4枚のカードを自分の袋に入れ、よくかきまぜる。
- $A, B$  はそれぞれ自分の袋から無作為に1枚ずつカードを取り出し、そのカードを比較して1回の勝負を行う。すなわち、大きい番号のついたカードを取り出したほうがこの回は勝ちとし、番号が等しいときはこの回は引き分けとする。
- 袋から取り出したカードは袋に戻さないものとする。
- $A, B$  どちらかが2回勝てば、カードの取り出しをやめて、2回勝ったほうをゲームの勝者とする。4枚すべてのカードを取り出してもいずれも2回勝たなければゲームは引き分けとする。

このとき、以下の問いに答えよ。

- (1)  $A$  が0勝0敗4引き分けしてゲームが引き分けになる確率を求めよ。
- (2)  $A$  が1勝1敗2引き分けしてゲームが引き分けになる確率を求めよ。
- (3)  $A$  がゲームの勝者になる確率を求めよ。

**5** 袋の中に、赤玉が3個、白玉が7個が入っている。袋から玉を無作為に1つ取り出し、色を確認してから、再び袋に戻すという試行を行う。この試行を  $N$  回繰り返したときに、赤玉を  $A$  回 (ただし  $0 \leq A \leq N$ ) 取り出す確率を  $p(N, A)$  とする。このとき、以下の問いに答えよ。

(1) 確率  $p(N, A)$  を  $N$  と  $A$  を用いて表せ。

(2)  $N$  が10の倍数、すなわち  $N = 10n$  となる自然数  $n$  があるとする。確率  $p(10n, 0), p(10n, 1), \dots, p(10n, 10n)$  のうち、一番大きな値は  $p(10n, 3n)$  であることを次の手順により証明せよ。

(i) 0以上の整数  $a$ , 自然数  $b$  に対して、 $\frac{b!}{a!} \leq b^{b-a}$  を示す。ただし  $0! = 1$  とする。

(ii) 0以上  $10n$  以下の整数  $m$  に対して、 $\frac{p(10n, m)}{p(10n, 3n)} \leq 1$  を示す。

- 6** 座標平面上に、原点を中心とする半径 1 の円と、その円に外接し各辺が  $x$  軸または  $y$  軸に平行な正方形がある。円周上の点  $(\cos \theta, \sin \theta)$  (ただし  $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ ) における接線と正方形の隣接する 2 辺がなす三角形の 3 辺の長さの和は一定であることを示せ。また、その三角形の面積を最大にする  $\theta$  を求めよ。



- 7** 実数  $a$  に対し、関数  $f(x) = \int_x^{x+1} |t+1| dt + a$  を考える。曲線  $C: y = f(x)$  が  $x$  軸と 2 個の共有点を持つための  $a$  の範囲を求めよ。またこのとき曲線  $C$  と  $x$  軸で囲まれる部分の面積を求めよ。

**8** 座標平面上に、円  $C: (x-1)^2 + (y-1)^2 = 1$  と点  $Q(1,2)$  がある。点  $P_1$  の座標を  $(3,0)$  とし、 $x$  軸上の点  $P_2, P_3, \dots$  を以下の条件によって決め、 $P_n$  の座標を  $(p_n, 0)$  とする。

点  $P_n$  から円  $C$  に接線を引き、その  $y$  座標が正である接点を  $T_n$  とする。このとき、3点  $Q, T_n, P_{n+1}$  は同一直線上にある。  
( $n = 1, 2, \dots$ )

このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 点  $T_1$  の座標を求めよ。
- (2) 点  $P_2$  の座標を求めよ。
- (3) 点  $T_n$  の座標を  $p_n$  の式で表せ。
- (4) 点  $P_n$  の座標を  $n$  の式で表せ。

9  $n, m$  を 0 以上の整数とし,

$$I_{n,m} = \int_0^{\frac{\pi}{2}} \cos^n \theta \sin^m \theta d\theta$$

とおく。このとき、以下の問いに答えよ。

(1)  $n \geq 2$  のとき、 $I_{n,m}$  を  $I_{n-2,m+2}$  を使って表せ。

(2) 次の式

$$I_{2n+1,2m+1} = \frac{1}{2} \int_0^1 x^n (1-x)^m dx$$

を示せ。

(3) 次の式

$$\frac{n!m!}{(n+m+1)!} = \frac{{}^m C_0}{n+1} - \frac{{}^m C_1}{n+2} + \cdots + (-1)^m \frac{{}^m C_m}{n+m+1}$$

を示せ。ただし  $0! = 1$  とする。

**10** 関数  $f(x) = e^{\sin x}(\sin 2x - 2 \cos x)$  について、以下の問いに答えよ。

(1)  $\int_{-\frac{\pi}{2}}^{\frac{\pi}{2}} f(x) dx$  の値を求めよ。

(2)  $0 \leq x < 2\pi$  における  $f(x)$  の最大値を求めよ。

(3)  $x \geq 0$  のとき  $(x^2 + 2x - 2)e^x \geq f(x)$  が成り立つことを示せ。

**11** 関数  $f(x) = x^x$  ( $x > 0$ ) と正の実数  $a$  について、以下の問いに答えよ。

(1)  $\frac{1}{4} \leq x \leq \frac{3}{4}$  における  $f(x)f(1-x)$  の最大値および最小値を求めよ。

(2)  $\frac{1}{4} \leq x \leq \frac{3}{4}$  における  $\frac{f(x)f(1-x)f(a)}{f(ax)f(a(1-x))}$  の最小値を求めよ。

**12** 以下の問いに答えよ。

(1)  $t > 0$  のとき

$$e^t > 1 + t + \frac{t^2}{2} + \frac{t^3}{6}$$

が成り立つことを示せ。

(2) 座標平面上の点  $(0, a)$  を通って曲線  $y = xe^x$  に何本の接線が引けるか求めよ。

**13** 自然数  $n$  に対して、和

$$S_n = 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \cdots + \frac{1}{n}$$

を考える。

- (1) 各自然数  $n$  に対して  $2^k \leq n$  をみたす最大の整数  $k$  を  $f(n)$  で表すとき、2つの奇数  $a_n, b_n$  が存在して

$$S_n = \frac{a_n}{2^{f(n)} b_n}$$

と表されることを示せ。

- (2)  $n \geq 2$  のとき  $S_n$  は整数にならないことを示せ。

- (3) さらに、自然数  $m, n$  ( $m < n$ ) に対して、和

$$S_{m,n} = \frac{1}{m} + \frac{1}{m+1} + \cdots + \frac{1}{n}$$

を考える。 $S_{m,n}$  はどんな  $m, n$  ( $m < n$ ) に対しても整数にならないことを示せ。